

史跡地の実施設計について



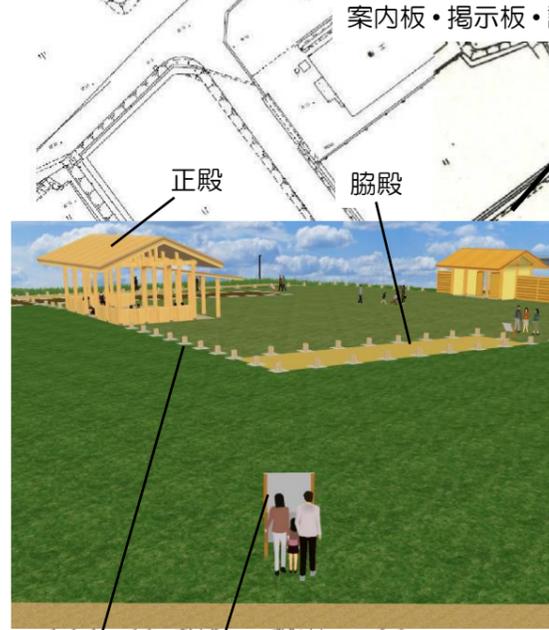
照明灯・防犯カメラ



照明灯・防犯カメラ



外灯
道標



正殿

脇殿

塀
透明説明板



透明説明板イメージ



案内板・掲示板・説明板(大)

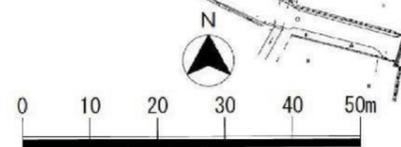


説明板(中・小)

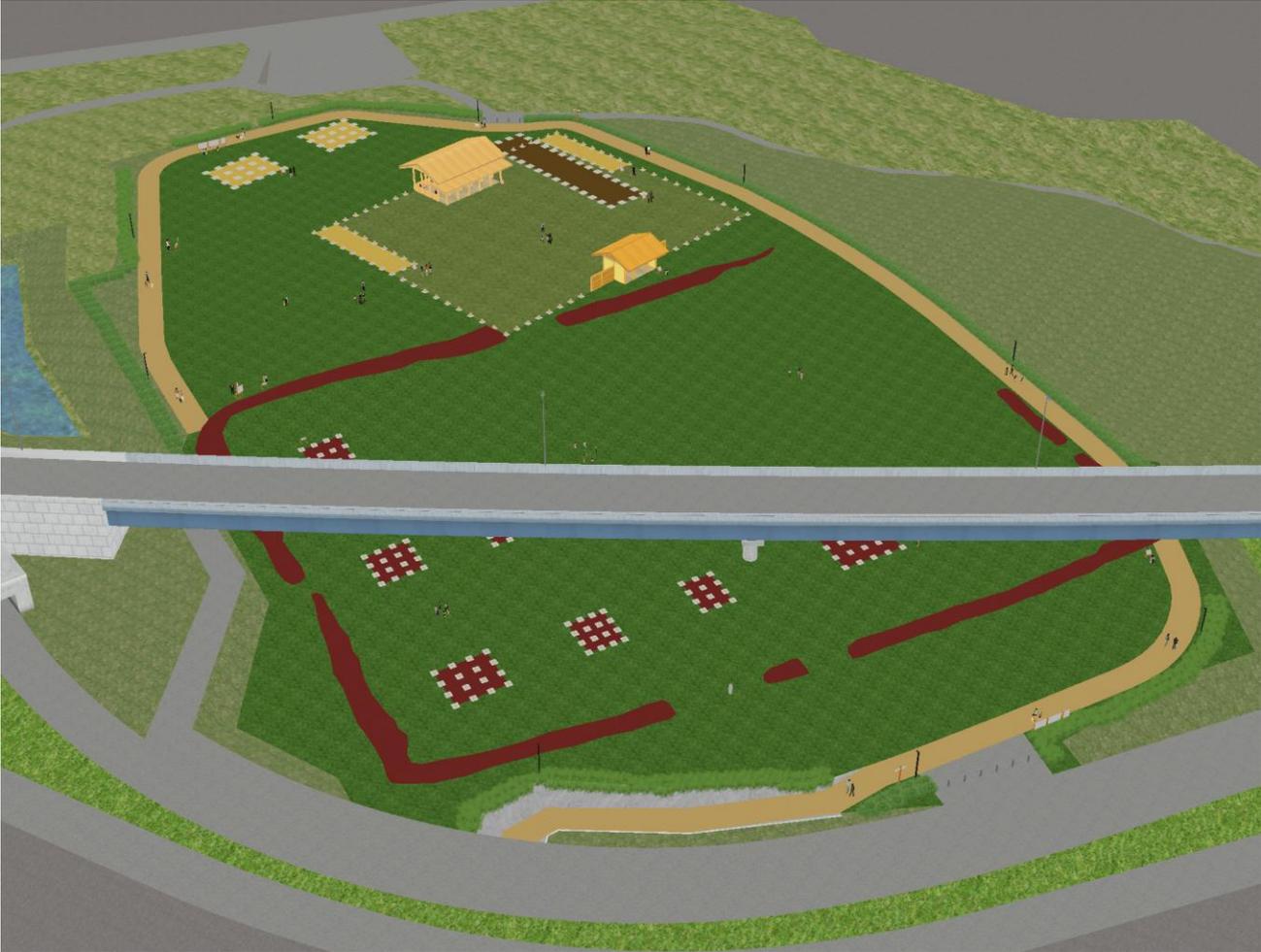


- 説明板・案内板・掲示板 20ヵ所
- 標柱「国史跡 久留倍官衙遺跡」
- 道標 3ヵ所
- 照明灯 13ヵ所
- 防犯カメラ 3ヵ所(出入口)
- 消火栓 2ヵ所
- 散水栓 16ヵ所
- 手洗い場 1ヵ所
- ベンチ 4ヵ所(2つずつ)
- フェンス

- Ⅰ期
- Ⅱ期
- Ⅲ期



久留倍官衙遺跡整備計画平面図



管理運営方針と利活用について

(1) 管理運営方針

久留倍官衙遺跡は、遺跡の特徴や史実との関連性を学習し、歴史を体験できる場として、また、訪れた方々が憩うことのできる公園として整備し、広くPRをしていく。

特に、積極的な学校教育活動での活用を図るために、小中学校が活用できる体験型の学習プログラムを作成する。また、学習プログラムを活用して学習指導を行う教職員に対し、久留倍官衙遺跡についての知識を習得する研修と、子どもたちが行う体験型学習プログラムを体験する研修を提供する。

このため、久留倍官衙遺跡の考古学的な専門知識を備えた職員の配置が必要であり、整備後の運営については、教育委員会直営方式で学芸員資格をもった職員を配置する。また、市民による久留倍官衙遺跡に関する活動があるので、一部の業務を委託して事業を進める。

学習プログラムが教育現場で周知され、教職員によって一定の活用が推進されるようになり、運営体制が軌道にのった段階で、指定管理を含めた委託について検討する。

(2) 学習プログラム(例)

小学校

学年	教科等	単元・題材名	活動内容等
1年	生活科	くるべ公園で遊ぼう	春の遊び お花摘み 秋の遊び 落ち葉、木の実拾い 冬の遊び 雪遊び
2年	生活科	くるべ公園で遊ぼう	遺跡公園で遊ぶ お雛様を作る、お雛様になる
3年	理科	くるべの森の生き物	四季を通じて昆虫の成長を観察する
3年	音楽・図工	楽器を作ろう	自然のもので楽器作りをする
4年	総合	昔の人のくらし方体験	火熾し体験、草木染、組み紐づくり、機織
5年	総合	久留倍探検隊	久留倍遺跡付近の環境保護について考え実践していく(ごみ拾い・草刈ボランティア) 古代米を炊いてみよう、古代の料理体験 地域の人々に久留倍探検の発表会
6年	社会科	古代の歴史を探る	久留倍官衙遺跡の時代を現地で学習する 古代の衣装体験、出土遺物を使って
6年	図工	野焼きで土器を作ろう	野焼きで土器を製作する 展示会をする
全校	集会	久留倍音楽会	音楽集会をする

中学校

学年	教科等	単元・題材名	活動内容等
1年	社会	日本の古代	遺跡の特徴から当時の社会の様子を考える
1年	総合	環境を守る取り組み	草刈ボランティア等
2年	社会	身近な地域	久留倍遺跡の移り変わりを調べる
3年	社会	四日市市の史跡	四日市市の史跡を巡る

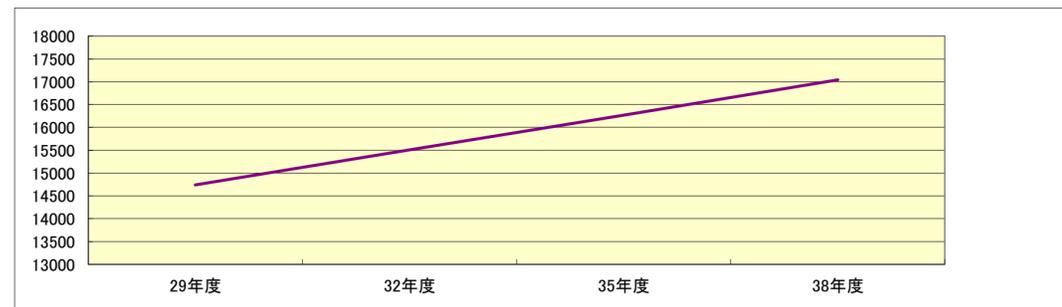
(3) 説明プログラム(現在18)

	内容
1	久留倍官衙遺跡について
2	久留倍官衙遺跡周辺の古代寺院～壬申の乱と瓦の文様～
3	久留倍遺跡の弥生時代について
4	久留倍遺跡の弥生時代～くるべの木の生活について
5	久留倍官衙遺跡の遺物について
6	須恵器と土師器の違いとは
7	久留倍官衙遺跡の中世火葬墓群
8	新聞報道から見た久留倍官衙遺跡
9	官衙のお仕事
10	壬申の乱について
11	聖武天皇東国行幸について
12	四日市市の遺跡について
13	四日市市の神社・仏閣の歴史について『久留倍官衙遺跡周辺の神社・寺院』
14	四日市市の伝統的な行事① 国指定を考える ー久留倍官衙遺跡と鳥出神社の鯨船行事ー
15	四日市市の伝統的な行事② 麴組合の争論と立阪神社獅子舞
16	八郷地区の遺跡
17	史跡整備の進め方と整備事例について
18	整備事業の具体的工程について

(4) 利活用メニューと想定来場者

利用形態		29年度	32年度	35年度	38年度
歴史学習の利用	小学校(6年生3000人×0.9)	2,700	2,700	2,700	2,700
	中学校(1年生2900人×0.9)	2,600	2,600	2,600	2,600
	市外・県外	280	420	560	700
社会見学の利用	小学生(4年生2800人×0.9)	2,520	2,520	2,520	2,520
	市外・県外	140	210	280	350
遠足	幼稚園(近隣2園)	1,040	1,040	1,040	1,040
	保育園(1園)	70	70	70	70
	近隣小学校	1,500	1,500	1,500	1,500
	小学校	140	210	280	350
	市外・県外	140	210	280	350
夏休み子ども学習(4年生～6年生)	体験(20人×3回)	60	60	60	60
	講座(20人×3回)	60	60	60	60
教職員研修	夏季研修	60	60	60	60
	新採研修	30	30	30	30
歴史体験の利用(一般 子ども)	古代衣装体験	80	100	120	140
	須恵器造り	20	20	20	20
	草木染	20	20	20	20
ミニ講演会	50人×12回	600	600	600	600
団体による利用(一般 歴史クラブ 老人会など)	40人×12	480	520	560	600
	5人×24	120	140	160	180
イベント利用	七夕	300	330	360	390
	お月見	100	110	120	130
	久留倍まつり	300	350	400	450
	写生大会	30	40	50	60
	星空観察会	50	60	70	80
	収穫祭・朝市	100	200	300	400
	ラジオ体操(夏休み10日)	300	300	300	300
	その他	20	120	220	320
	その他	200	200	200	200
遊ぶ	けまり(5人×24回)	120	120	120	120
	すごろく(8人×24回)	200	200	200	200
	グランドゴルフ(10人×24回)	240	240	240	240
	その他	120	150	170	200
合計		14,740	15,510	16,270	17,040

* 一般的な公園利用は別途



* 夏休み子ども学習

体験

火起こし体験
須恵器作り
土器復元
講座
久留倍官衙遺跡
四日市市の歴史
四日市市の遺跡

* 近隣小学校(1年+6年)
大矢知興譲小学校
羽津北小学校
富田小学校
羽津小学校
八郷小学校
大谷台小学校
海蔵小学校

ガイダンス施設の実施設計について

ガイダンス施設平面図（案） 延床面積 198.870 m²

基本設計におけるガイダンス施設の理念

ガイダンス施設は、以下の理念のもとに、機能・内容を計画する。

- 久留倍官衙遺跡と伊勢国朝明郡の歴史的環境や地理的環境を紹介（情報発信）し、それを学習することで、郷土のよさを再発見できる施設とする。
- 久留倍官衙遺跡を活用した学校教育や生涯学習に対応できる施設とする。

ガイダンス施設の機能

管理・運営機能

- ①史跡地の管理や体験学習、展示のガイダンス、情報発信などを行う。

展示ガイダンス機能

- ②視聴覚機器を用いたビジュアル展示や遺構模型、遺物等の展示を行い、見学者の理解を助ける。
- ③学校教育に対応する学習機能を備える。

学習・普及機能

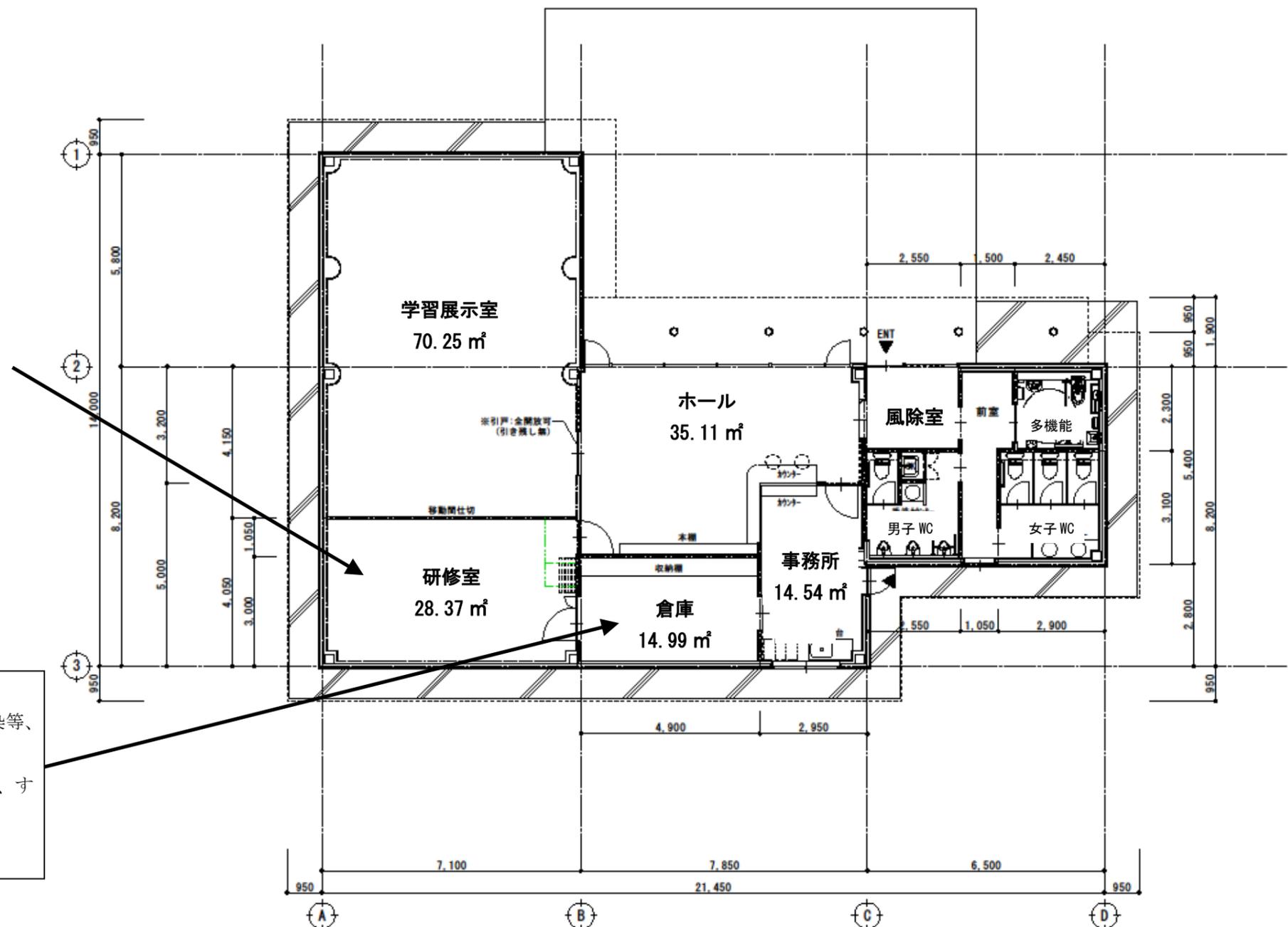
- ④小中学校に対する歴史学習プログラムの提供。
- ⑤語り部等のボランティアによる来場者に対する学習支援。
- ⑥ボランティアの学びの場。

研修室

- 体験学習時のスペース
- 団体利用時に学習展示室と一体化
- 企画展開催
- ボランティアによる研究・作業室

倉庫

- 古代衣装や木簡作り、草木染等、体験学習用物品
- 古代の遊び（けまり、囲碁、すごろく）等、道具
- 机・イス等、備品



ガイダンス施設 学習展示室（案） 面積 70.25㎡

【展示テーマ】

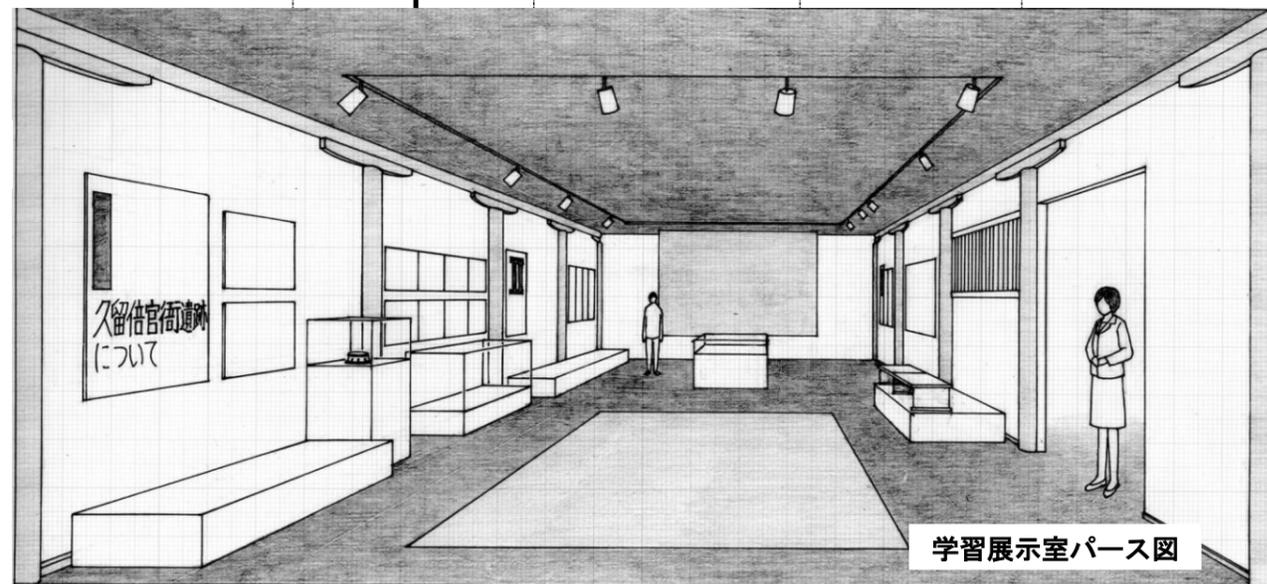
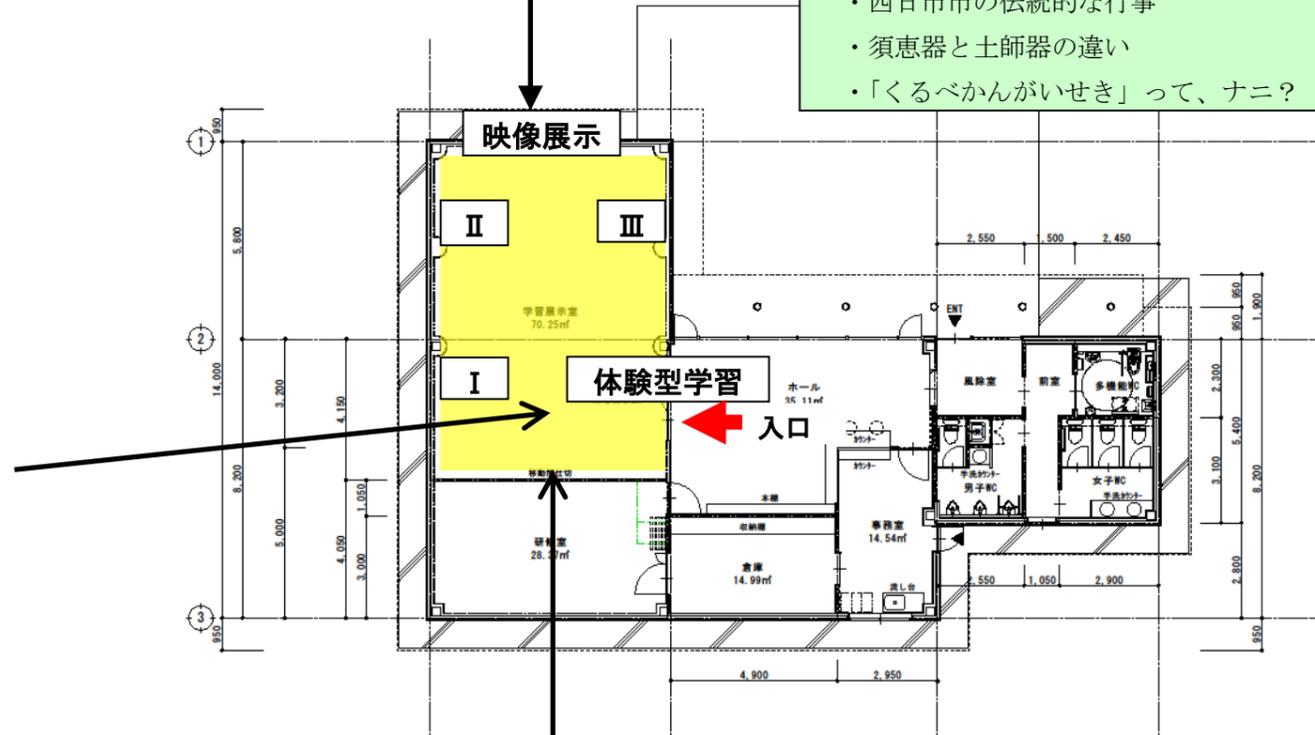
I 久留倍官衙遺跡について
発掘調査で確認された久留倍官衙遺跡の各時期に関する遺構・遺物・性格を、遺物・模型・パネル展示などで解説する

II 古代の役所の姿と伊勢国朝明郡
古代の役所の姿（役所の役割や民の生活など）を紹介し、古代の伊勢国朝明郡の特徴を遺物・パネル展示などで解説する

III 伊勢国朝明郡と壬申の乱・聖武天皇東国行幸
672年「壬申の乱」、740年「聖武天皇東国行幸」と伊勢国朝明郡との関わりを、パネル展示などで解説する



- 映像展示の例（案）**
- ・久留倍官衙遺跡の建物群の変遷
 - ・壬申の乱と聖武天皇東国行幸
 - ・古代の役所と人々の暮らし
 - ・久留倍の現在・過去・未来
- 説明プログラムの例（案）**
- ・久留倍官衙遺跡と朝明郡
 - ・久留倍官衙遺跡の時代の役所と民衆
 - ・久留倍官衙遺跡出土の土器
 - ・久留倍官衙遺跡の発掘調査成果
 - ・久留倍官衙遺跡周辺神社・寺院
 - ・『古事記』・『日本書紀』・『続日本紀』に見る四日市
 - ・四日市の伝統的な行事
 - ・須恵器と土師器の違い
 - ・「くるべかんがいせき」って、ナニ？



ガイドンス施設学習展示室 展示案

※対象者を小学校6年生からとする
展示パネルの入れ替えを可とする

	入口	I 久留倍官衙遺跡について	II 古代の役所の姿と伊勢国朝明郡	III 伊勢国朝明郡と壬申の乱・聖武天皇東国行幸	体験型学習	映像展示	説明プログラム
目的	久留倍官衙遺跡への導入	発掘調査で確認された久留倍官衙遺跡の各時期に関する遺構・遺物・性格を解説	古代の役所の姿(役所の役割や民の生活など)を紹介し、古代伊勢国朝明郡の特徴を解説	672年「壬申の乱」、740年「聖武天皇東国行幸」と伊勢国朝明郡の関わりを解説	古代の役所の仕事の一端、遊び、衣装の着付けを体験	I・II・IIIの内容を視覚(映像)で解説	常設展示に加え、久留倍官衙遺跡に関する事項について、掘り下げて説明
内容	<ul style="list-style-type: none"> 久留倍官衙遺跡の位置 国史跡になった理由 史上の久留倍官衙遺跡 	<ul style="list-style-type: none"> 久留倍官衙遺跡の成立、終焉 I期:郡衙政庁、駅家の可能性 政庁の機能 正殿・脇殿・八脚門 II期:長大な建物(桁行30m)政庁を移設して建設 III期:正倉院 正倉の機能 正倉、区画溝(院) 久留倍官衙遺跡と全国郡衙遺跡との比較 	[古代の役所の姿] <ul style="list-style-type: none"> 奈良時代とは 中央集権国家(国一地方) 古代の役所の組織、仕事、役人の生活 民の生活 衣食住 [朝明郡] <ul style="list-style-type: none"> 古代朝明郡内の郷(田光、杖郷、額田、大金、豊田、訓覇)とその機能 古代朝明郡の生産・集落・古代寺院遺跡 神社 古代の四日市 	<ul style="list-style-type: none"> 天武、聖武 二人の天皇の関わり 壬申の乱 聖武天皇東国行幸 天武、聖武 二人の天皇が往った道 地元の伝承 万葉集の世界 	<ul style="list-style-type: none"> 木簡を作ってみよう 古代の双六、囲碁で遊んでみよう 古代の衣装を着てみよう 	<ul style="list-style-type: none"> 久留倍官衙遺跡の建物群の変遷 壬申の乱と聖武天皇東国行幸 古代の役所と人々の暮らし 	<ul style="list-style-type: none"> 久留倍官衙遺跡と朝明郡 久留倍官衙遺跡の時代の役所と民衆 久留倍官衙遺跡出土の土器 久留倍官衙遺跡の発掘調査成果 久留倍官衙遺跡周辺の神社・寺院 『古事記』『日本書紀』『続日本紀』に見る四日市 須恵器と土師器の違い 「くるべかんがいせき」って、ナニ? 久留倍の現在・過去・未来
展示	<ul style="list-style-type: none"> 空撮垂直写真 新聞記事 年表 	<ul style="list-style-type: none"> 遺構写真パネル 出土土器(須恵器、土師器など) 遺構復元模型 	<ul style="list-style-type: none"> 古代の役所の組織(国の組織表、郡司の組織表) 古代の役所の仕事、役人の衣食住図、写真、衣装 古代の役人の仕事道具 久留倍出土硯 民の衣食住 図、写真、衣装 民の負担(税) 租・調・雑徭など 図 朝明郡内の郷位置図 周辺の集落・官衙関連遺跡等地図 朝明郡内の遺跡出土遺物 	<ul style="list-style-type: none"> 天皇の系譜表 壬申の乱、聖武天皇行幸の地図、往った道 行程現代の写真パネル 地元の伝承史跡 天武天皇迹太川御遥拝所跡、鏡ヶ池、聖武天皇社の紹介 万葉集 聖武天皇、大伴家持が詠んだ歌 『日本書紀』『続日本紀』とは 	<ul style="list-style-type: none"> 古代の役人の仕事道具 筆、硯机、水滴、刀子 朝明郡木簡「伊勢国朝明郡禰多里」「伊勢国朝明→」 双六、囲碁 古代衣装 	<ul style="list-style-type: none"> 写真、3D、アニメ 	<ul style="list-style-type: none"> 解説員、映像、ワークシート
(展示補完) Q&A ワークシート	<ul style="list-style-type: none"> 今、自分はどこに立っているのか 今から何年前のことか 	<ul style="list-style-type: none"> 東を向く政庁 どうして東を向いているのか? 政庁がなくなってしまう(移動してしまう)のは何故でしょう? 正倉院には何が入っていたの? 正倉に入る米の量は? 土器は何に使用されたか? 須恵器、土師器、緑釉陶器、灰釉陶器って何? 	<ul style="list-style-type: none"> どのような服を着ていたのか? 貴族、官吏、民衆 古代の役人の一日(現代との比較) 何を食べていたのか? 貴族、役人、民衆 どんな家に住んでいたのか? トイレはどこだ? 	<ul style="list-style-type: none"> 何故、朝明郡に立ち寄ったのか? どれくらいの人たちが来たの? 交通手段は? 何故、大海人皇子は天照大神を拝んだのか? 大海人皇子(天武天皇)は何をした人? 聖武天皇は何をした人? 	<ul style="list-style-type: none"> 木簡って何? 他の遊びは? 		

その他

- 壁一面を使つての、正倉に米を入れ込んでいる絵、西からの空撮写真
- 正殿、八脚門から東を望んでいる絵。太陽、伊勢湾、海岸平野が見える
- 触れる模型、土器